

## ニューノーマル時代の働き方改革とDXを推進 「RPA 適合性診断サービス」開始のお知らせ

株式会社コア（本社：東京都世田谷区、代表取締役 社長執行役員 松浪 正信、以下「コア」）は、ニューノーマル時代で導入が加速している RPA（ロボティック・プロセス・オートメーション）を無駄なく、適切な業務に適用するための診断サービス「RPA 適合性診断サービス」（以下「本サービス」）の提供を2020年10月より開始しました。

本サービスは PC から操作ログ（キーボード操作・マウス操作）を取得・分析し、誰が、いつ、どれくらい、どのような業務をおこなっているかをレポートします。

これにより効率化可能な業務や RPA 導入に向く業務を選定する際に多大な工数を要する現状調査やユーザーヒアリングを、以下の分類で見える化することで RPA 導入を含む業務改革の作業量を大幅に低減します。

1. 効率化可能な業務 ≡ 自動化やシステム間連携が可能な業務
2. PC で反復操作をおこなっている業務 ≡ RPA ロボットが得意とする業務
3. 業務に費やしているコスト ≡ RPA 導入効果の算出

### 業務効率化や RPA 導入を進める際の現状調査プロセス

RPA適合性診断サービスを使用せずにヒアリングを行った場合



RPA適合性診断サービスを使用した場合



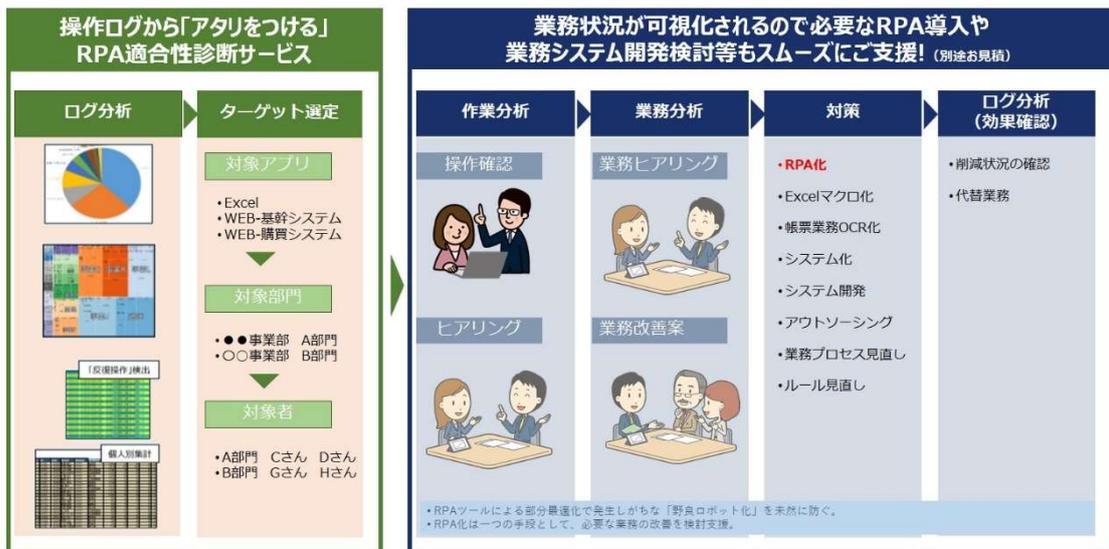
# News Release

## 1. 本サービスの特長

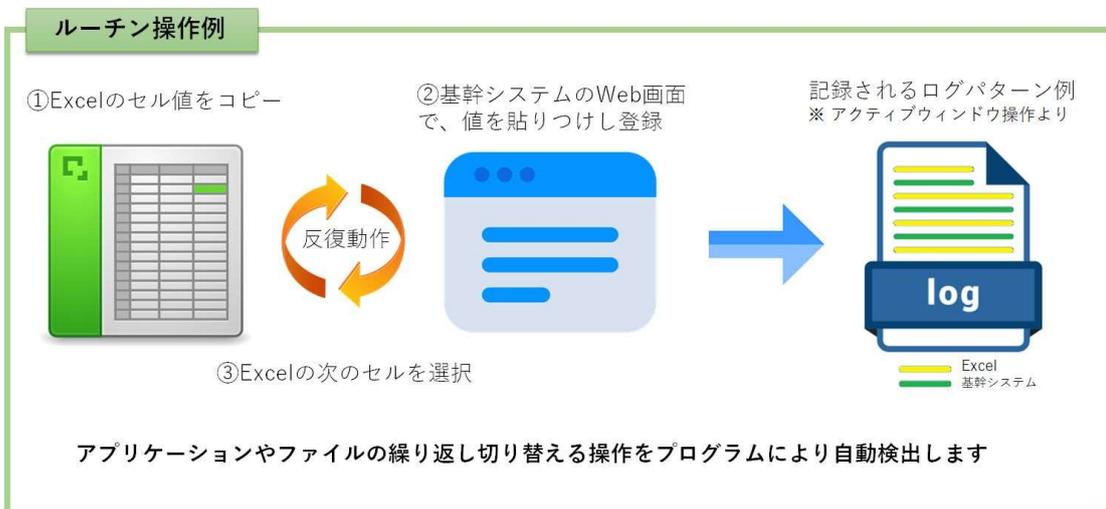
- ① 各ユーザーの PC 操作ログの取得  
各ユーザーの PC 操作ログ（操作画面、キーボード操作、マウス操作、時間）を取得し、ヒアリングでは発見できない手間のかかっている PC 作業を客観的、かつ定量的に見える化します。
- ② PC 操作パターンを自動分析し改善対象業務を特定  
PC 操作ログから自動化に適すると思われる業務の洗い出しをおこないます。主に反復操作を検出し、何の業務にどれくらいの時間を費やしているのかを可視化します。
- ③ 「システム」ではなく「人」で診断  
業務効率化をシステム単位ではなく、人単位で検討することが可能です。複数人で同一業務同一操作をしている作業や時間のかかっている業務を発見します。
- ④ 改善効果を時間・コストで見える化  
RPA 導入でどれくらいの時間、及びコストが削減できるかを客観的に数値でレポートします。

## 2. メリットとサービス内容

- ① RPA 等に適した業務改善プロセスを可視化しコストを最適化

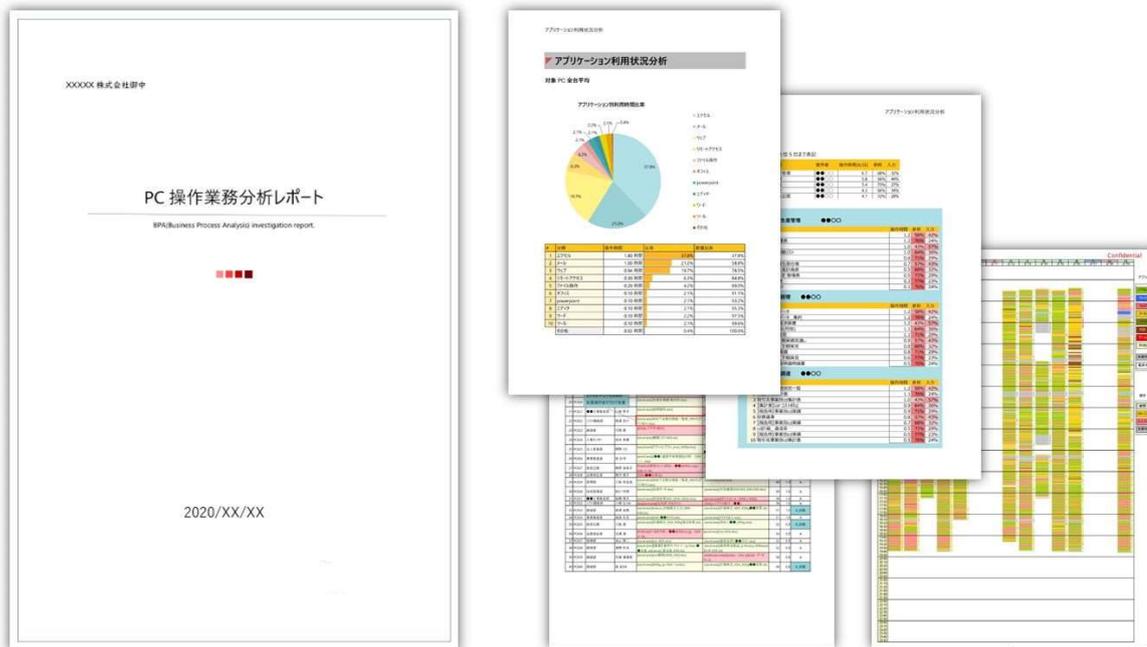


- ② 反復操作（ルーチン操作）から無駄な業務を簡単に洗い出し  
単純なコピー、ペーストを繰り返す操作、画面を交互に切り替えている操作を検出



# News Release

- ③ 分析レポートで業務の状況や課題を関係者と共有  
各 PC から取得した操作ログをもとに、人ごとの PC 利用頻度、利用内容、作業パターンを解析したレポートをご提供



## ④ 本サービスの構成

|                              |  |
|------------------------------|--|
| ソフトウェアライセンス<br>(PC 操作ログの可視化) | ・サービス利用で使用するソフトウェア<br>ログ取得機能を 3 カ月間利用可能 <sup>*1</sup>                        |
| 導入サポート                       | ・導入環境構築サポート (訪問 1 回 <sup>*2</sup> )<br>・クライアント展開サポート (電話・メールでのお問い合わせ: 3 カ月間) |
| RPA 適合性診断レポート                | ・RPA 適合性診断結果報告 (訪問: 1 回 <sup>*2</sup> )<br>分析対象期間 1 カ月間                      |
| サーバー機器 <sup>*3</sup>         | ・クラウド環境でのご提供 (AWS 3 カ月間利用可能 <sup>*1</sup> )                                  |

※PC 操作記録ソフトウェア (SML) を使用します。

\*1 利用期間を延長した際は、別途追加費用をご請求させていただきます。

\*2 関東 (茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県) 以外へのご訪問は、交通費を別途実費でご請求させていただきます。

\*3 お客様環境にサーバー環境を構築することも可能です。その場合、サーバー機器をお客様にてご用意して頂く必要があります。

## 3. 導入支援

|             |   |
|-------------|---|
| 導入の流れ       | Step1 : ログ取得ソフトのインストール (SML クライアントソフトをインストール)<br>Step2 : ログ収集 (業務における PC 操作ログを取得)<br>Step3 : ログ分析 (弊社の専任担当者が収集したログを分析し、反復操作業務を検出)<br>Step4 : 報告会 (分析結果をご報告) |
| 評価・トライアル    | 評価版、トライアル版の貸し出しはございません。<br>個別にご相談を承ります。別途お問い合わせください。  |
| システム構築・導入作業 | ログ収集ツールの社内展開におけるクライアントソフトウェアの導入支援も可能となっております (有償)   |
| 業務コンサル・運用設計 | 適合性診断後の詳細な業務把握、及び RPA 導入是非の判断や業務システム開発検討等の<br>業務分析/検討支援も可能となっております (有償)   |

# News Release

## ■ 株式会社コアについて

1969 年創業の東証一部上場企業。マイコンを搭載した組込み機器が社会に登場した草創期から組込みソフトウェア開発事業を開始し、また OA 化や銀行のオンライン化が始まった当初からエンタープライズソフトウェア開発事業を手がけ、長年の経験と実績、豊富なエキスパート人材を数多く有しています。近年は、マーケットイン指向の SI サービス、セキュリティ・ソリューションをはじめとするソリューションサービスとともに、組込みソフトウェアの技術や応用ノウハウを結実させた IoT 関連製品や 2005 年から事業を開始している GNSS 関連製品を軸に、次世代に向けたソリューション提供に注力しております。

<https://www.core.co.jp>

## ■ 投資家の皆様へ

本ニュースリリースは、当社の定性的な業務進捗をお知らせするためのものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。当社の業績・経営指標の進捗・予想に関しては、取引所開示情報である決算短信等をご参照ください。

### 本ニュースリリースに関するお問い合わせ先

#### ■ 本サービスに関するお問い合わせ先

株式会社コア  
事業開発室

TEL : 03-3795-5111 (代表)

E-Mail : [dx-insight@core.co.jp](mailto:dx-insight@core.co.jp)

※(at)を@に変換し、ご利用ください。

#### ■ 報道関係のお問い合わせ先

株式会社コア  
経営管理室  
経営管理担当

TEL : 03-3795-5111 (代表)

E-Mail : [coo-office@core.co.jp](mailto:coo-office@core.co.jp)

※(at)を@に変換し、ご利用ください。